



平成 27 年 2 月 5 日

各 位

会 社 名 富 士 ソ フ ト 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 執 行 役 員 坂 下 智 保
(コード番号 9749 東証第 1 部)
問 合 せ 先 執 行 役 員 経 営 企 画 部 長 内 藤 達 也
(T E L 0 4 5 - 6 5 0 - 8 8 1 1)

子会社における業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社の連結子会社であるサイバネットシステム株式会社は、平成26年11月5日に公表いたしました業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じたので、別添のとおりお知らせいたします。

なお、この修正による当社の連結業績に及ぼす影響は軽微であり、現時点で当社の連結業績予想についての修正はありません。

以 上

平成27年2月5日

各 位

会 社 名 サイバネットシステム株式会社
代表者の役職氏名 代表取締役 田 中 邦 明
(東証第一部 コード番号：4312)
問 い 合 わ せ 先 執行役員 高 橋 俊 之
電 話 番 号 03-5297-3066 (広報室)

平成26年12月期 業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、平成26年11月5日に公表いたしました平成26年12月期通期業績予想と、本日公表の平成26年12月期の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成26年12月期通期連結業績予想値と実績値との差異

(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

当社は、平成25年度より決算期を3月31日から12月31日に変更いたしました。従いまして、経過期間となる平成25年12月期は、平成25年4月1日から平成25年12月31日の9ヶ月を連結対象期間としております。

下記の(ご参考)前期実績は、当社の前期業績を12ヶ月(平成25年1月1日から平成25年12月31日)の期間に合わせて集計しております。

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	16,000	1,000	1,100	600	円 銭 19.26
実績値(B)	15,396	810	974	596	19.14
増 減 額 (B-A)	△603	△189	△125	△3	
増 減 率 (%)	△3.8	△18.9	△11.4	△0.6	
(参考)前期連結実績 (平成25年12月期)	14,732	785	1,031	541	17.37



NEWS RELEASE

2. 平成26年12月期通期個別業績予想値と実績値との差異 (平成26年1月1日～平成26年12月31日)

当社は、平成25年度より決算期を3月31日から12月31日に変更いたしました。従いまして、経過期間となる平成25年12月期は、平成25年4月1日から平成25年12月31日の9ヶ月を連結対象期間としております。

下記の(ご参考)前期実績は、当社の前期業績を12ヶ月(平成25年1月1日から平成25年12月31日)の期間に合わせて集計しております。

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	12,800	1,276	1,293	799	円 銭 25.66
実績値(B)	12,294	1,136	1,192	535	17.18
増減額(B-A)	△505	△139	△100	△264	
増減率(%)	△4.0	△10.9	△7.8	△33.0	
(参考)前期連結実績 (平成25年12月期)	11,981	1,049	1,207	725	23.28

3. 差異の理由

当通期連結業績においては、売上高は、北米の開発子会社が好調に推移いたしました。国内の売上高は、第4四半期は回復基調にあるものの、第3四半期に下振れした業績を補うことができず、計画を下回りました。

利益面においては、計画に対して経費を削減いたしました。売上高の減少による影響から、営業利益、経常利益は計画を下回りました。

当通期個別業績においては、当期純利益は、エレクトロニクス系分野における取扱製品の変更に伴い、既存の代理店契約を終了したこと及び業績が低迷していた韓国販売子会社の閉鎖を決定したことにより、特別損失を計上したため、計画を大きく下回りました。今後の韓国ビジネスについては、今までの直販体制からパートナー戦略に切り替えて継続していく所存です。

なお、韓国販売子会社の閉鎖による連結業績への影響は軽微となっております。

以 上